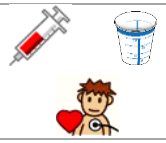
（作成者：クリニカルパス専門部会）

胃ESDを受けられる患者さんへ

患者ID
氏名

担当医
担当看護師
配布日

	入院：1病日 ／ 治療1日前	2病日 ／ 治療前	2病日 ／ 治療後	3病日 ／ 治療後1日目	4病日 ／ 治療後2日目	5病日 ／ 治療後3日目	6病日：退院 ／ 治療後4日目	【退院後の生活について】
達成目標	・治療について理解できる		・下血がない ・腹痛がない ・顔色が良い					・内服薬は指示通りに内服してください。市販薬を内服する時は、医師に確認してください ・退院後2週間程度は粥食を続けてください。1ヶ月後の内視鏡検査までは、香辛料など胃に刺激を与える食品は避け、油物の多い食事も控えてください ・退院後1週間は入浴を控えてください。1週間を過ぎれば、入浴はできますが、長湯は避けてください ・飲酒や喫煙は治癒を遅らせる原因になりますので控えてください ・治療後再出血の可能性があるため、重い物を持ったり、過度な運動は控えてください。運動の再開時期等は、外来受診時に医師に確認してください ・力作業をする場合は、仕事開始の時期について、外来受診時に医師に確認してください 以下の症状がある時は、ご連絡ください ・黒っぽい便が出る ・吐物に血液が混じる ・38.0度以上の発熱 ・激しい胃痛 【緊急連絡先】 ・診療日時間内（8:30～17:00） 内科外来 0985-85-9883 ・休診日・診療日時間外 3階西病棟 0985-85-1745
内服	・薬剤師が、持参薬および服薬状況について確認します			・胃薬を内服します 				
治療		内視鏡室で粘膜下層剥離術（ESD） 						
注射		・点滴をします 			・点滴を抜きます			
検査	・採血 ・尿検査 ・レントゲン ・心電図 ・肺機能 	・採血 	・レントゲン	・採血 				
処置		・弾性ストッキングを着用します		・弾性ストッキングを脱ぎます				
食事	・21時以降は食事はできません。飲水は可能です	・絶食です。飲水はできます	・絶飲食です	・医師の指示後、飲水できます	・朝食から3分粥食を開始します ・夕食から5分粥食となります	・昼食から7分粥食となります 	・朝食から全粥食となります	
活動・安静	・制限はありません		・帰室後60分はベッド上安静です。その後看護師の付き添いでトイレまで歩行できます	・病棟内でお過ごしください		・制限はありません		
清潔	・制限はありません 	・シャワー浴はできません ・歯磨きは済ませてください 		・身体を拭きます 	・シャワー浴ができます			
説明	・入院オリエンテーションを行います ・医師が治療の説明をします ・治療前オリエンテーションを行います ・本用紙を用いて、治療スケジュールについて説明します				・退院後の生活について説明します		・薬剤師が、退院後の薬剤について説明します	
その他	・同意書は職員にお渡しください	・検査衣に着替えます					・病棟スタッフが、退院処方の必要性や処方の確認を行います	
	・黒っぽい便が出た時は、水で流さずにナースコールでお知らせください 							

診療計画、入院期間は現時点での予定です。今後、状態の変化によって変更されることがあります。不明な点がありましたらいつでもお尋ねください。

宮崎大学医学部附属病院
2024年2月承認
2026年10月更新